

キャッチフレーズ《笑顔であいさつ生福っ子》

【学校だより 1月号】

いちき串木野市立生福小学校



イチョウの木

〒896-0078 いちき串木野市生福8605番地 Tel.0996-32-3307 令和2年1月発行

令和2年のスタート！

校長 菊谷 俊一

令和2年がスタートしました。元気なあいさつと笑顔で始まった3学期！新年を迎え、子どもたちの瞳も一層きらきら輝いて見えました。さて、今年はずみ年の「子」は、「し：ふえるの意味」があり、新しい命が活動し始める様子を表すものであることから新しい目標を決め、未来へ向けて自らを育てていきましょう、という話を子どもたちにしました。特に、新年の始まりは、誰にとっても物事の取組への新たな期待とともに、挑戦への意欲を高めてくれます。「一年の計は元旦にあり」といわれるように、ことに当たっては最初にしっかりと計画を立ててから臨むことが大切であり、今年どのような自分でありたいか、そのためにどのような役割を果たすべきかを自分自身でしっかりと意識することが大事です。



すでに、今年目標をたてられた方も多いかと思います。私たち人間は、目標があることで努力をし、努力したことで成果を期待するものです。目標を設定することなく漠然と努力をしているのでは、やる気も高まりません。「わからなかったことが理解できた。できなかったことができるようになった。」という自らの活動の成果を実感するためには、目標をもち、その実現に向けて力一杯取り組む過程が大きくかかります。

とは言い、努力すれば必ず望んだ結果を手にする訳ではありません。目標が達成できることに越したことはありませんが、目標に向かって努力することやあきらめずに取り組んだ満足感や充実感、結果以上に本人にとってやりがいや次への意欲をもたらしてくれます。だからこそ目標をもつことには、大きな意味があります。

そのためにも、新年を迎え、私たちが親として、教師として鏡たる子どもの目指す姿であることを意識し、目標をもって前向きに取り組む生き様を示すことで、その役割を果たしていきましょう。

さて、教育（学校・家庭・地域）には、「感動」と「感化」があると思います。「わかった」「できた」「きれいだ」「すごい」といった心からの喜びや充実感が「感動」であり、これは結果として子どもたちの心の中に末永く残っていきます。また、整然とした教室や校内、大人の懸命に生きる姿など、子どもを取り巻く環境が整っているならば、子どもたちは落ち着いた中で、安心して生活でき、様々なことが心の中にしみ込んでいく、これが「感化」であり、子どもたちの心の成長、ひいては人格の形成に大きく係わっていきます。特に「感化」は、教育を成立させる中核的なものであり、教育の不易な部分でもあります。

この「感動」と「感化」の教育を大切にしたい教育を保護者地や地域の方々と協力しながら、より具体的にすすめることで、子どもたちに確かな力をつけていきます。今年もよろしく願いいたします。



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、生福小学校の教育活動に対する御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。お陰様で、大きく成長することができました。私たち職員一同、より一層の子どもたちの成長を目指して取り組む所存ですので、本年も皆様の温かい御支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

令和2年1月 生福小学校職員一同

新たな決意！新学期スタート！

新年を迎え、1月8日（水）に3学期が始まりました。始業式に臨んだ子どもたちは、



やる気のある表情に満ちあふれていました。児童代表で3年生の津村紗花さんは、家のそうじや駅伝練習を頑張ったこと、

3学期は漢字・計算に力を入れ、手伝いを継続していきたいという目標を、6年生の神田凜桜さんは、駅伝大会で2区間を走り抜いたこと、中学校に向けて何事にもチャレンジしていくことを発表しました。3学期はわずか55日（6年生は54日）しかありません。一日一日を大切に過ごして欲しいと思います。



MBCアナウンサーの出前授業

1月10日（金）に県の「未来を拓くキャリア教育推進事業」の一環としてMBCアナウンサーの豊平有香（とよひらゆか）さんが5年生に



来られ、出前授業をしていただきました。アナウンサーの仕事の説明や本番前に行く発声練習、原稿音読等、実演を交えて指導してくださいました。「事前の準備の大切さ」「よく伝わるようにどうすればよいかを常に考えている」と責任感をもって仕事に取り組まれているとのことでした。「アナウンサーになってよかったことは？」の質問に「芸能人に会えたこと」と笑顔で応えていました。貴重な体験です。将来、アナウンサーになってテレビで活躍する児童が出てくるかもしれませんね。

「事前の準備の大切さ」「よく伝わるようにどうすればよいかを常に考えている」と責任感をもって仕事に取り組まれているとのことでした。「アナウンサーになってよかったことは？」の質問に「芸能人に会えたこと」と笑顔で応えていました。貴重な体験です。将来、アナウンサーになってテレビで活躍する児童が出てくるかもしれませんね。

新春親子たこ揚げ大会！

とと・かかの会主催による「たこ揚げ大会」が行われました。親子で一緒に楽しもう！という主旨の基、44名の親子が参加されました。講師は自分の親でした。子どもたちは「お父さんお母さんすごい！」と思ったことでしょう。楽しく会話をしながら世界で一つの「たこ」が出来上がりました。今後も、親子も楽しむ取組を計画していきます。

1月25日（土）には新年会も計画しておりますので、多数のご参加をお待ちいたしております。



1月の行事予定

- 15日(水) 5年生鹿児島学習定着度調査 (国語・理科)
- 16日(木) 5年生鹿児島学習定着度調査 (社会・算数)
- 21日(火) 交流給食
- 22日(水) 授業参観・家庭教育学級・学校保健委員会
- 26日(日) 資源回収(雨天の場合1週間後)
- 27日(月) 小中一貫教育協議会(生冠中)
- 児童は給食指導後の13時に下校**
- 28日(火) ふれあいトーク(～31日)
- 30日(木) 租税教室(6年生)

頑張ったね！多くの場で生福小の子どもたちが活躍！！



校内持久走大会

1位・新・タイ記録のみ掲載

- ◇1年男子 竹添 涼汰
- ◇1年女子 西田 結衣
- ◇2年男子 松田 昇真
- ◇2年女子 鍛冶屋心希
- ◇3年男子 ①大藪 快斗
②内田 百
- ◇3年女子 ①村田 彩絆
②津村 紗花
- ◇4年男子 肥前 宏希
- ◇4年女子 甫立 優芽
- ◇5年男子 砂坂 城太
- ◇5年女子 松田 咲羽
- ◇6年女子 ①神田 凜桜
- ◇6年男子 ①林 蓮斗
②岡崎留衣人

県人権作文コンテスト 奨励賞

山下祐緒さん（6年）がバレ少年団での出来事をまとめた作文で奨励賞を受賞しました。本地区内でただ一人の受賞です。

おめでとう！



県作文コンクール 入選

中川凌我さん（3年）が昨年に引き続き入賞です。弟との関わりの中で兄としての気持ちをまとめました。

おめでとう！



市ビブリオバトル大会

黒木 楓さん（4年）が学校の代表として表情豊かに発表しました。3分間暗記して、立派でした。素晴らしいです。

